

II 負債の状況

1 概況

負債現在高は570万円で前年に比べ2.2%の増加

二人以上の世帯における2019年平均の1世帯当たり負債現在高（平均値）※1は570万円で、前年に比べ12万円、2.2%の増加となっている。負債年収比（負債現在高の年間収入に対する比）をみると、90.6%と前年に比べ0.9ポイントの上昇となっている。

二人以上の世帯に占める負債保有世帯の割合は39.3%で、前年に比べ0.3ポイントの上昇となっている。

二人以上の世帯の負債保有世帯に限ってみると、負債現在高（平均値）は1451万円で、平均値を下回る世帯が54.9%を占めている。また、負債保有世帯を二分する中央値は、1218万円（前年1147万円）となっている。

※1 負債現在高が「0」の世帯を含めた平均値

（図Ⅱ-1-1，表Ⅱ-1-1，図Ⅱ-1-3）

図Ⅱ-1-1 負債現在高の推移（二人以上の世帯）



注) () 内は、対前年増減率 (%)

表Ⅱ-1-1 負債現在高，負債保有世帯の負債現在高の推移（二人以上の世帯）

年次	負債現在高 (1) (万円)	年間収入 (2) (万円)	対前年増減率		負債保有世帯の割合 (%)	負債保有世帯の負債現在高 (万円)	負債保有世帯の中央値※2 (万円)	
			負債現在高 (%)	年間収入 (%)				
2010年	489	616	2.1	-2.2	79.4	40.0	1223	859
2011	462	612	-5.5	-0.6	75.5	38.2	1207	888
2012	469	606	1.5	-1.0	77.4	38.9	1208	862
2013	499	616	6.4	1.7	81.0	38.7	1291	981
2014	509	614	2.0	-0.3	82.9	37.8	1349	1019
2015	499	616	-2.0	0.3	81.0	38.1	1310	976
2016	507	614	1.6	-0.3	82.6	37.3	1357	1006
2017	517	617	2.0	0.5	83.8	37.5	1379	1080
2018	558	622	7.9	0.8	89.7	39.0	1430	1147
2019	570	629	2.2	1.1	90.6	39.3	1451	1218

※2 負債保有世帯の中央値とは、負債現在高が「0」の世帯を除いた世帯を負債現在高の低い方から順番に並べたときに、ちょうど中央に位置する世帯の負債現在高をいう。

二人以上の世帯のうち勤労者世帯についてみると、負債現在高（平均値）※1は855万円で、前年に比べ34万円、4.1%の増加となっている。

負債年収比（負債現在高の年間収入に対する比）をみると、116.2%と前年に比べ3.6ポイントの上昇となっている。

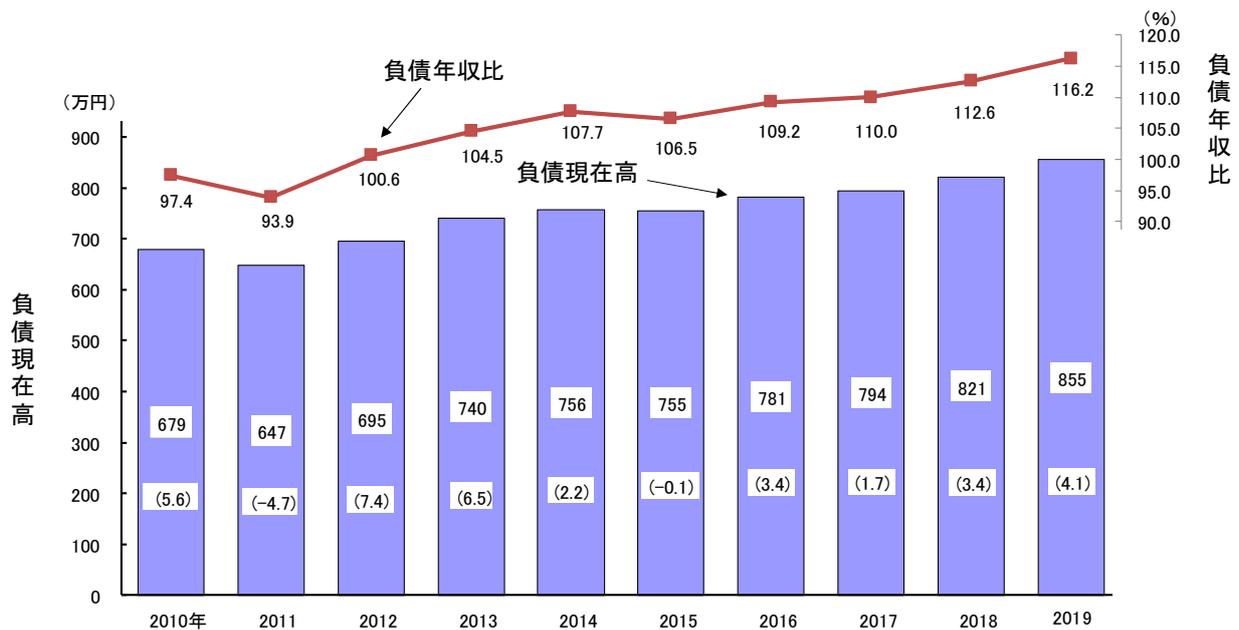
負債保有世帯の割合は55.3%で、前年に比べ0.7ポイントの上昇となっている。

負債保有世帯に限ってみると、負債現在高（平均値）は1548万円で、平均値を下回る世帯が51.9%を占めている。

※1 負債現在高が「0」の世帯を含めた平均値

(図Ⅱ-1-2, 表Ⅱ-1-2, 図Ⅱ-1-3)

図Ⅱ-1-2 負債現在高の推移（二人以上の世帯のうち勤労者世帯）



注) () 内は、対前年増減率 (%)

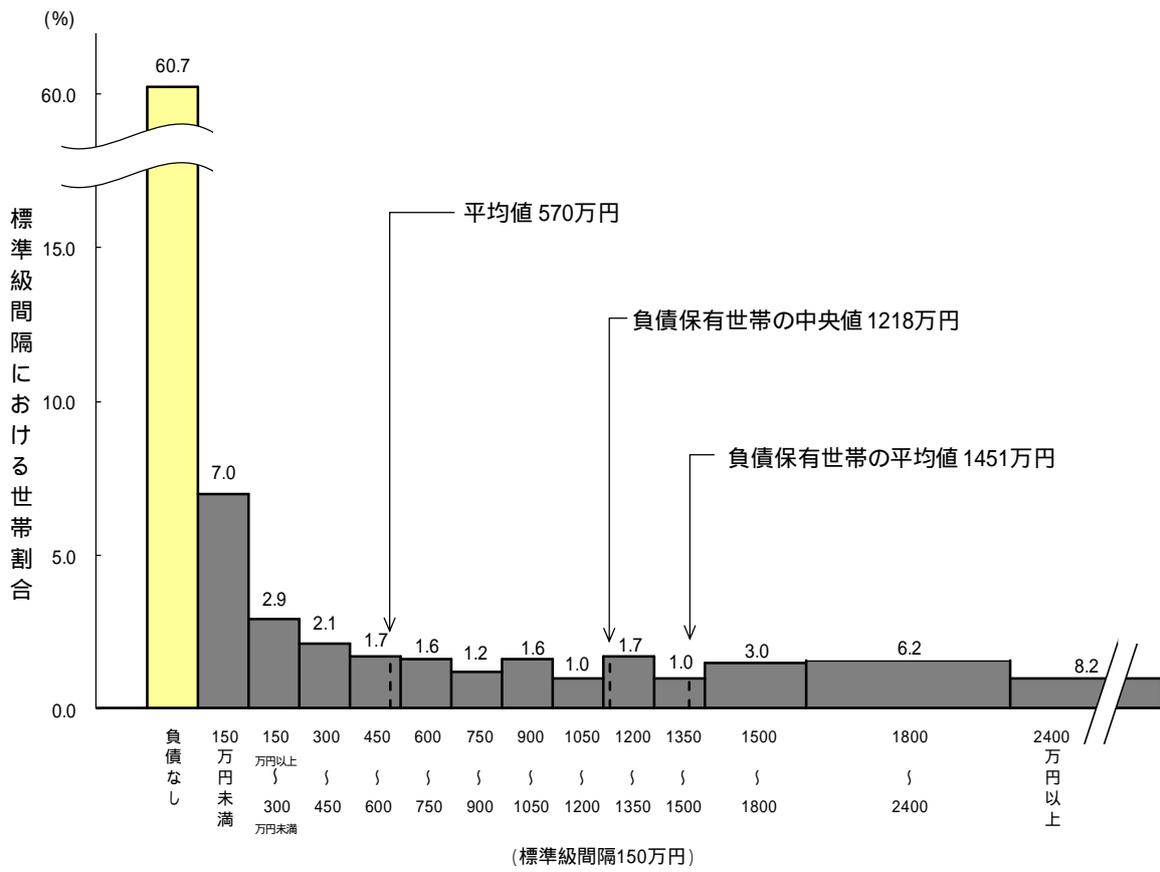
表Ⅱ-1-2 負債現在高、負債保有世帯の負債現在高の推移（二人以上の世帯のうち勤労者世帯）

年次	負債現在高 (1) (万円)	年間収入 (2) (万円)	対前年増減率		負債年収比 (1)/(2) (%)	負債保有世帯の割合 (%)	負債保有世帯の負債現在高 (万円)	負債保有世帯の中央値※2 (万円)
			負債現在高 (%)	年間収入 (%)				
2010年	679	697	5.6	-1.7	97.4	52.8	1287	1036
2011	647	689	-4.7	-1.1	93.9	51.9	1246	1035
2012	695	691	7.4	0.3	100.6	53.5	1300	1077
2013	740	708	6.5	2.5	104.5	54.0	1369	1180
2014	756	702	2.2	-0.8	107.7	52.9	1428	1255
2015	755	709	-0.1	1.0	106.5	53.8	1403	1195
2016	781	715	3.4	0.8	109.2	53.9	1449	1313
2017	794	722	1.7	1.0	110.0	54.1	1467	1315
2018	821	729	3.4	1.0	112.6	54.6	1505	1356
2019	855	736	4.1	1.0	116.2	55.3	1548	1449

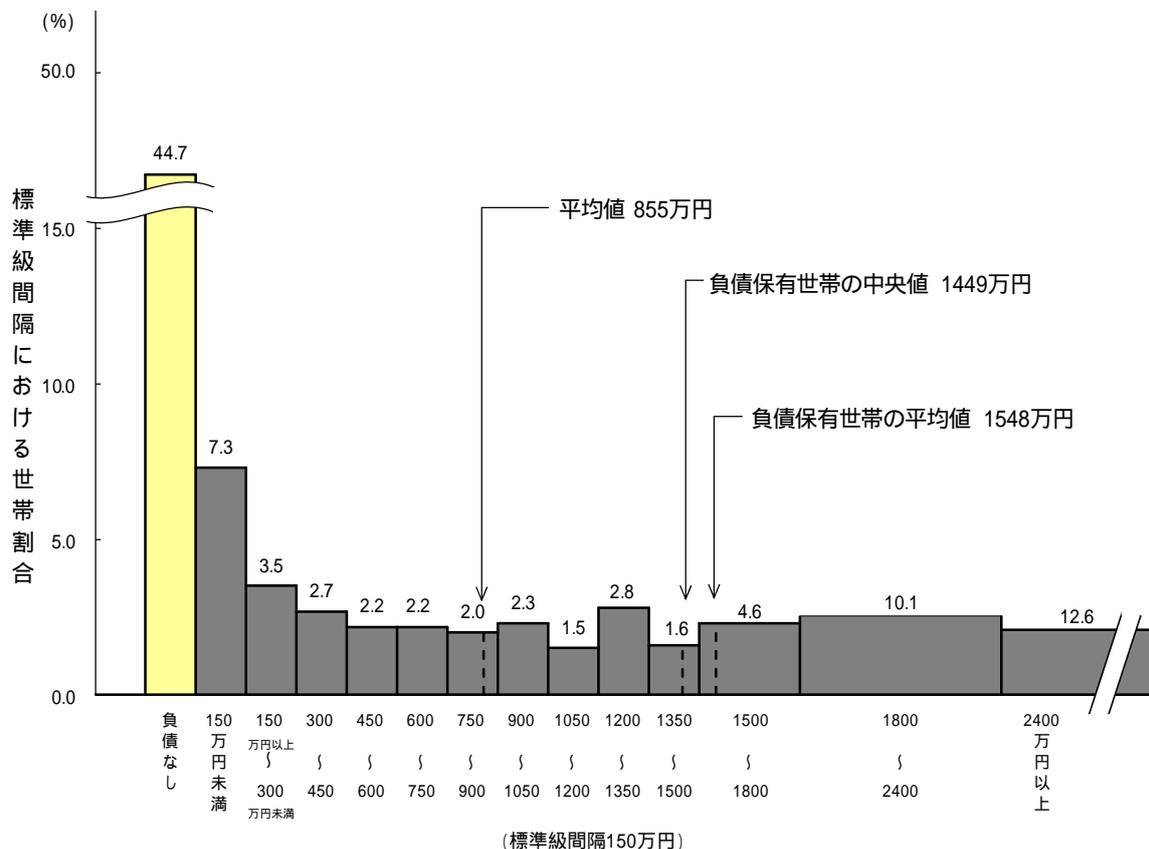
※2 負債保有世帯の中央値とは、負債現在高が「0」の世帯を除いた世帯を負債現在高の低い方から順番に並べたときに、ちょうど中央に位置する世帯の負債現在高をいう。

図 - 1 - 3 負債現在高階級別世帯分布 - 2019年 -

(二人以上の世帯)



(二人以上の世帯のうち勤労者世帯)



注) 標準級間隔 150 万円 (1500 万円未満) の各階級の度数は縦軸目盛りと一致するが、1500 万円以上の各階級の度数は階級の間隔が標準級間隔よりも広いので、縦軸目盛りとは一致しない。

2 負債の種類別内訳

住宅・土地のための負債は518万円で前年に比べ3.4%の増加

二人以上の世帯について負債の種類別に負債現在高をみると、負債現在高の約9割(90.9%)を占める住宅・土地のための負債は518万円で、前年に比べ17万円、3.4%の増加となっている。

このうち勤労者世帯についてみると、住宅・土地のための負債は798万円で、前年に比べ37万円、4.9%の増加となっている。

二人以上の世帯の住宅・土地のための負債について、借入先の内訳をみると、公的機関は58万円で、前年に比べ13万円、18.3%の減少となっている。一方、民間機関は448万円で、前年に比べ28万円、6.7%の増加となっている。

このうち勤労者世帯についてみると、公的機関は87万円で、前年に比べ17万円、16.3%の減少となっている。一方、民間機関は691万円で、前年に比べ51万円、8.0%の増加となっている。

(表 - 2 - 1)

表 - 2 - 1 負債の種類別負債現在高

項 目	二 人 以 上 の 世 帯				
	2018年	2019年			
	金額 (万円)	金額 (万円)	構成比 (%)	対前年 増減率 (%)	負債保有 世帯割合 (%)
負債現在高	558	570	100.0	2.2	39.3
住宅・土地のための負債	501	518	90.9	3.4	29.7
公的機関	71	58	10.2	-18.3	3.9
民間機関	420	448	78.6	6.7	25.3
その他	10	13	2.3	30.0	1.6
住宅・土地以外の負債	40	36	6.3	-10.0	8.0
公的機関	5	6	1.1	20.0	1.7
民間機関	32	27	4.7	-15.6	5.7
その他	3	3	0.5	0.0	1.6
月賦・年賦	18	16	2.8	-11.1	13.3

項 目	二 人 以 上 の 世 帯 の う ち 勤 労 者 世 帯				
	2018年	2019年			
	金額 (万円)	金額 (万円)	構成比 (%)	対前年 増減率 (%)	負債保有 世帯割合 (%)
負債現在高	821	855	100.0	4.1	55.3
住宅・土地のための負債	761	798	93.3	4.9	44.8
公的機関	104	87	10.2	-16.3	5.5
民間機関	640	691	80.8	8.0	38.5
その他	16	20	2.3	25.0	2.2
住宅・土地以外の負債	37	36	4.2	-2.7	10.4
公的機関	5	6	0.7	20.0	2.2
民間機関	29	27	3.2	-6.9	7.2
その他	3	3	0.4	0.0	2.1
月賦・年賦	23	21	2.5	-8.7	17.0